

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム たんぽぽの家

作成日: 平成 28 年 11 月 7 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	有識者や知見者の参加委員を増やし、会議の内容が高齢者サービスの推進に繋がる地域貢献の会議となる様に取り組む。	運営推進会議が、ホームの繁栄だけではなく、参加者全員が、高齢者介護や認知症予防等の知識を習得し、参加の意義に繋がり、会議の中で地域福祉の貢献に取り組んでいく。	12ヶ月
2	10	運営に関する利用者、家族等意見の反映	家族面会や行事参加の時に職員が、利用者や家族と話す機会を設け、意見や要望を聴き取っているが、面会の少ない家族にも、利用者の近況や健康状態が、報告出来る体制を整えていく。	ホーム便りを、半年ごとに作成しているが、もっと簡素化して、毎月発送できるように工夫し、利用者の生活状況や健康状態が、面会の少ない家族にも十分理解できるように努力し、家族の安心に繋げていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。